

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成22年6月18日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	執行役社長 吉川 淳
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋一丁目12番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁 連絡場所 東京都中央区日本橋一丁目12番1号
【電話番号】	03-3241-9511
【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	ハイ・イールド ボンド オープンAコース(野村SMA向け) ハイ・イールド ボンド オープンBコース(野村SMA向け)
【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金額】	継続募集額(平成21年12月12日から平成22年12月17日まで) ハイ・イールド ボンド オープンAコース(野村SMA向け) 1兆円を上限とします。 ハイ・イールド ボンド オープンBコース(野村SMA向け) 1兆円を上限とします。 *なお、継続申込期間（以下「申込期間」といいます。） は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出すること によって更新されます。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、平成21年12月11日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を新たな情報により訂正するため、また「第二部 ファンド情報」、「第三部 ファンドの詳細情報」および「第四部 特別情報」に訂正事項がありますのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

原届出書の該当情報を以下の内容に訂正します。

下線部_____は訂正部分を示します。

<訂正前>

(2)ファンドの仕組み

（前略）

委託会社の概況

委託会社

（前略）

・資本金の額

平成21年10月末現在、17,180百万円

・会社の沿革

（中略）

・大株主の状況(平成21年10月末現在)

（以下略）

<訂正後>

(2)ファンドの仕組み

（前略）

委託会社の概況

委託会社

（前略）

・資本金の額

平成22年4月末現在、17,180百万円

・会社の沿革

（中略）

・大株主の状況(平成22年4月末現在)

（以下略）

2 投資方針

原届出書の該当情報を以下の内容に訂正します。

下線部_____は訂正部分を示します。

<訂正前>

(3)運用体制

（前略）

ファンドの運用体制等は平成21年12月11日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

<訂正後>

(3)運用体制

（前略）

ファンドの運用体制等は平成22年6月18日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

3 投資リスク

原届出書の該当情報を以下の内容に訂正します。

下線部_____は訂正部分を示します。

<訂正前>

委託会社におけるリスクマネジメント体制

（前略）

投資リスクに関する管理体制等は平成21年12月11日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

<訂正後>

委託会社におけるリスクマネジメント体制

（前略）

投資リスクに関する管理体制等は平成22年6月18日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

5 運用状況

原届出書の 第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 5 運用状況 につきましては、以下の内容に更新・訂正されます。

<更新・訂正後>

以下は平成22年4月30日現在の運用状況であります。
また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1)投資状況

「Aコース」

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	日本	838,667,691	103.07
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		25,010,142	3.07
合計(純資産総額)		813,657,549	100.00

「Bコース」

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	日本	2,745,884,243	99.43
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		15,585,002	0.56
合計(純資産総額)		2,761,469,245	100.00

<ご参考>

「ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド」

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
社債券	アメリカ	28,414,444,246	94.94
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,511,448,822	5.05
合計(純資産総額)		29,925,893,068	100.00

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄
「Aコース」

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価	簿価	評価	評価	投資
					単価	金額	単価	金額	比率
					(円)	(円)	(円)	(円)	(%)
1	日本	投資信託 受益証券	ハイ・イール ド ボンド オープン マ ザーファンド	242,740,287	2.9024	704,529,409	3.4550	838,667,691	103.07

「Bコース」

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価	簿価	評価	評価	投資
					単価	金額	単価	金額	比率
					(円)	(円)	(円)	(円)	(%)
1	日本	投資信託 受益証券	ハイ・イール ド ボンド オープン マ ザーファンド	794,756,655	2.9013	2,305,827,484	3.4550	2,745,884,243	99.43

<ご参考>

「ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド」

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	アメリカ	社債	CHESAPEAKE ENERGY CORP	4,825,000	9,148.30	441,405,836	9,195.34	443,675,275	6.5	2017/8/15	1.48
2	アメリカ	社債	SUN MEDIA CORP	4,500,000	9,265.89	416,965,275	9,336.44	420,140,137	7.625	2013/2/15	1.40
3	アメリカ	社債	PACKAGING DYNAMICS FIN	5,825,000	7,055.24	410,968,312	7,067.00	411,653,259	10	2016/5/1	1.37
4	アメリカ	社債	CHOCTAW RESORT DEVEL ENT	6,010,000	6,443.79	387,272,079	6,631.93	398,579,293	7.25	2019/11/15	1.33
5	アメリカ	社債	GEORGIA-PACIFIC CORP	3,450,000	10,018.45	345,636,697	10,206.59	352,127,527	8	2024/1/15	1.17
6	アメリカ	社債	HCA INC	3,375,000	10,124.28	341,694,576	10,183.07	343,678,865	9.25	2016/11/15	1.14
7	アメリカ	社債	QUICKSILVER RESOURCE	3,700,000	8,983.68	332,396,345	9,183.58	339,792,598	7.125	2016/4/1	1.13
8	アメリカ	社債	ASHTREAD CAPITAL INC	2,888,000	9,642.17	278,466,014	9,736.24	281,182,755	9	2016/8/15	0.93
9	アメリカ	社債	NRG ENERGY INC	3,000,000	9,371.72	281,151,712	9,336.44	280,093,425	7.375	2016/2/1	0.93
10	アメリカ	社債	P.H. GLATFELTER	2,925,000	9,289.41	271,715,315	9,218.86	269,651,655	7.125	2016/5/1	0.90

11	アメリカ	社債 券	WIND ACQUISITION FIN SA	2,450,000	10,206.59	250,061,577	10,089.00	247,180,683	12	2015/12/1	0.82
12	アメリカ	社債 券	UNITED AUTO GROUP INC	2,619,000	9,089.51	238,054,365	9,230.61	241,749,905	7.75	2016/12/15	0.80
13	アメリカ	社債 券	MCCLATCHY CO	2,325,000	9,611.32	223,463,285	10,159.56	236,209,770	11.5	2017/2/15	0.78
14	アメリカ	社債 券	SESI LLC	2,465,000	9,265.89	228,404,311	9,407.00	231,882,550	6.875	2014/6/1	0.77
15	アメリカ	社債 券	CONSTELLATION BRANDS INC	2,399,000	9,724.48	233,290,425	9,665.69	231,879,963	7.25	2016/9/1	0.77
16	アメリカ	社債 券	AMERICAN GREETINGS	2,360,000	9,430.51	222,560,213	9,665.69	228,110,343	7.375	2016/6/1	0.76
17	アメリカ	社債 券	FTI CONSULTING INC	2,330,000	9,618.65	224,114,719	9,724.48	226,580,529	7.75	2016/10/1	0.75
18	アメリカ	社債 券	CINCINNATI BELL INC	2,425,000	9,242.37	224,127,654	9,265.89	224,697,953	7	2015/2/15	0.75
19	アメリカ	社債 券	MIRANT NORTH AMERICA LLC	2,250,000	9,430.51	212,186,643	9,736.24	219,065,512	7.375	2013/12/31	0.73
20	アメリカ	社債 券	STEWART ENTERPRISES	2,300,000	9,265.89	213,115,585	9,359.96	215,279,195	6.25	2013/2/15	0.71
21	アメリカ	社債 券	EL PASO PERFORMANCE-LINK	2,175,000	9,838.13	213,979,375	9,814.83	213,472,575	7.75	2011/7/15	0.71
22	アメリカ	社債 券	TITAN INTERNATIONAL INC	2,225,000	9,477.55	210,875,543	9,548.10	212,445,336	8	2012/1/15	0.70

23	アメリカ	社債 債券	OMEGA HLTHCARE INVESTORS	2,225,000	9,477.55	210,875,543	9,501.06	211,398,807	7	2016/1/15	0.70
24	アメリカ	社債 債券	LIN TELEVISION CORP	2,225,000	9,218.86	205,119,635	9,289.41	206,689,428	6.5	2013/5/15	0.69
25	アメリカ	社債 債券	TUBE CITY IMS CORP	2,150,000	9,195.34	197,699,863	9,548.10	205,284,257	9.75	2015/2/1	0.68
26	アメリカ	社債 債券	AGY HOLDING CORP	2,400,000	7,596.15	182,307,660	8,325.19	199,804,680	11	2014/11/15	0.66
27	アメリカ	社債 債券	NOVELIS INC	2,150,000	9,077.75	195,171,732	9,265.89	199,216,742	7.25	2015/2/15	0.66
28	アメリカ	社債 債券	WINDSTREAM CORP	2,020,000	9,700.96	195,959,568	9,771.52	197,384,729	8.625	2016/8/1	0.65
29	アメリカ	社債 債券	GMAC LLC	2,125,000	9,070.83	192,755,309	9,207.10	195,650,901	8	2031/11/1	0.65
30	アメリカ	社債 債券	PANTRY INC	2,100,000	9,171.82	192,608,325	9,265.89	194,583,795	7.75	2014/2/15	0.65

種類別及び業種別投資比率

「Aコース」

種類	業種	投資比率(%)
投資信託受益証券		103.07
合計		103.07

「Bコース」

種類	業種	投資比率(%)
投資信託受益証券		99.43
合計		99.43

<ご参考>

「ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド」

種類	業種	投資比率(%)
社債券		94.94
合計		94.94

投資不動産物件
該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの
該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

平成22年4月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

「Aコース」

計算期間	純資産総額(百万円)		1口当たり純資産額(円)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1期 (2006年9月28日)	564	564	0.9986	0.9986
第2期 (2007年9月28日)	2,894	2,895	1.0123	1.0128
第3期 (2008年9月29日)	1,524	1,524	0.9093	0.9093
第4期 (2009年9月28日)	972	972	0.9677	0.9677
2009年4月末日	928		0.8095	
5月末日	968		0.8489	
6月末日	925		0.8740	
7月末日	935		0.9152	
8月末日	936		0.9278	
9月末日	973		0.9680	
10月末日	917		0.9825	
11月末日	925		1.0008	
12月末日	927		1.0244	
2010年1月末日	938		1.0375	
2月末日	827		1.0352	
3月末日	797		1.0606	
4月末日	813		1.0836	

「Bコース」

計算期間	純資産総額(百万円)		1口当たり純資産額(円)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1期 (2006年9月28日)	1,816	1,818	1.0858	1.0868
第2期 (2007年9月28日)	5,439	5,444	1.1365	1.1375
第3期 (2008年9月29日)	4,355	4,355	0.9718	0.9718
第4期 (2009年9月28日)	2,904	2,904	0.8645	0.8645
2009年4月末日	2,879		0.7902	

5月末日	2,973		0.8179	
6月末日	3,005		0.8375	
7月末日	3,026		0.8738	
8月末日	2,900		0.8619	
9月末日	2,947		0.8771	
10月末日	2,918		0.9023	
11月末日	2,811		0.8745	
12月末日	2,921		0.9484	
2010年1月末日	2,881		0.9367	
2月末日	2,708		0.9298	
3月末日	2,830		0.9900	
4月末日	2,761		1.0218	

分配の推移

「Aコース」

期	1口当たりの分配金
第1期	0.0000 円
第2期	0.0005 円
第3期	0.0000 円
第4期	0.0000 円

「Bコース」

期	1口当たりの分配金
第1期	0.0010 円
第2期	0.0010 円
第3期	0.0000 円
第4期	0.0000 円

収益率の推移

「Aコース」

期	収益率
第1期	0.1 %
第2期	1.4 %
第3期	10.2 %
第4期	6.4 %
第5期(中間期)	9.2 %

「Bコース」

期	収益率
第1期	8.7 %
第2期	4.8 %
第3期	14.5 %
第4期	11.0 %
第5期(中間期)	13.4 %

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額(分配付の額)から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額(分配落の額、以下「前期末基準価額」といいます。)を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

第2【財務ハイライト情報】

原届出書の 第二部 ファンド情報 第2 財務ハイライト情報 の該当部分を以下のように訂正するとともに、末尾に添付のように「中間財務諸表」が追加されます。

下線部_____は訂正部分を示します。

<訂正前>

以下の情報は、「第三部 ファンドの詳細情報 第4 ファンドの経理状況」に記載されている「財務諸表」から抜粋して記載した

ものです。

ファンドの「財務諸表」については、新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

また、当該監査法人による監査報告書は、「第三部 ファンドの詳細情報 第4ファンドの経理状況」に記載されている「財務諸表」に添付されています。

<訂正後>

以下の情報は、「第三部 ファンドの詳細情報 第4 ファンドの経理状況」に記載されている「財務諸表」および「中間財務諸表」から抜粋して記載したものです。

ファンドの「財務諸表」および「中間財務諸表」については、新日本有限責任監査法人による監査および中間監査を受けております。

また、当該監査法人による監査報告書および中間監査報告書は、「第三部 ファンドの詳細情報 第4ファンドの経理状況」に記載されている「財務諸表」および「中間財務諸表」に添付されています。

<中間財務諸表>

ハイ・イールド ボンド オープンAコース(野村SMA向け)

1 中間貸借対照表

期別	第4期中間計算期間末 平成21年3月29日現在	第5期中間計算期間末 平成22年3月28日現在
科目	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	6,014,760	8,083,336
親投資信託受益証券	875,852,791	804,817,084
未収入金	5,700,000	5,200,000
未収利息	18	23
流動資産合計	887,567,569	818,100,443
資産合計	887,567,569	818,100,443
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	16,573,155	18,138,876
未払受託者報酬	250,639	234,612
未払委託者報酬	5,363,558	5,020,608

その他未払費用	9,961	9,326
流動負債合計	22,197,313	23,403,422
負債合計	22,197,313	23,403,422
純資産の部		
元本等		
元本	1,147,347,054	751,789,303
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	281,976,798	42,907,718
(分配準備積立金)	112,505,775	127,882,386
元本等合計	865,370,256	794,697,021
純資産合計	865,370,256	794,697,021
負債純資産合計	887,567,569	818,100,443

2 中間損益及び剰余金計算書

期別	第4期中間計算期間 自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日	第5期中間計算期間 自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
科目	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取利息	17,032	4,992
有価証券売買等損益	347,274,290	117,593,518
為替差損益	101,051,128	33,001,711
その他収益	1,678,418	
営業収益合計	244,527,712	84,596,799
営業費用		
受託者報酬	250,639	234,612
委託者報酬	5,363,558	5,020,608
その他費用	624,479	9,326
営業費用合計	6,238,676	5,264,546
営業利益	250,766,388	79,332,253
経常利益	250,766,388	79,332,253
中間純利益	250,766,388	79,332,253
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額	82,862,306	12,122,728
期首剰余金又は期首欠損金()	152,044,232	32,499,987
剰余金増加額又は欠損金減少額	55,125,720	8,198,180
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	55,125,720	8,198,180
剰余金減少額又は欠損金増加額	17,154,204	
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	17,154,204	
分配金		
中間剰余金又は中間欠損金()	281,976,798	42,907,718

< 中間注記表 >

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	第4期中間計算期間 自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日	第5期中間計算期間 自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1) 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 (2) 外国為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の 対顧客先物相場の仲値で評価して おります。	(1) 親投資信託受益証券 同左 (2) 外国為替予約取引 同左
2 費用・収益の計上基準	(1) 有価証券売買等損益及び為替差損益 の計上基準 約定日基準で計上しております。	(1) 有価証券売買等損益及び為替差損益 の計上基準 同左
3 その他	当ファンドの計算期間は前期末が休 日のため、平成20年9月30日から平成 21年9月28日までとなっております。 なお、当該中間計算期間は、前期末が 休日のため、平成20年9月30日から平 成21年3月29日までとなっております。	当ファンドの計算期間は、平成21年9 月29日から平成22年9月28日までと なっております。 なお、当該中間計算期間は、平成21年9 月29日から平成22年3月28日までと なっております。

ハイ・イールド ボンド オープンBコース(野村SMA向け)

1 中間貸借対照表

期別	第4期中間計算期間末 平成21年3月29日現在	第5期中間計算期間末 平成22年3月28日現在
科目	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	26,423,491	26,834,364
親投資信託受益証券	2,686,763,405	2,775,804,644
未収入金	16,200,000	17,000,000
未収利息	81	76
流動資産合計	2,729,386,977	2,819,639,084
資産合計	2,729,386,977	2,819,639,084
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	732,668	738,191
未払委託者報酬	15,679,057	15,797,160
その他未払費用	29,253	29,466

流動負債合計	16,440,978	16,564,817
負債合計	16,440,978	16,564,817
純資産の部		
元本等		
元本	3,651,315,038	2,858,806,853
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	938,369,039	55,732,586
(分配準備積立金)	396,135,980	498,407,038
元本等合計	2,712,945,999	2,803,074,267
純資産合計	2,712,945,999	2,803,074,267
負債純資産合計	2,729,386,977	2,819,639,084

2 中間損益及び剰余金計算書

期別	第4期中間計算期間 自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日	第5期中間計算期間 自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
科目	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取利息	47,592	15,776
有価証券売買等損益	996,603,706	377,544,098
その他収益	1,869,782	
営業収益合計	994,686,332	377,559,874
営業費用		
受託者報酬	732,668	738,191
委託者報酬	15,679,057	15,797,160
その他費用	1,899,035	29,466
営業費用合計	18,310,760	16,564,817
営業利益	1,012,997,092	360,995,057
経常利益	1,012,997,092	360,995,057
中間純利益	1,012,997,092	360,995,057
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額	268,760,791	29,547,385
期首剰余金又は期首欠損金()	126,501,791	455,472,681
剰余金増加額又は欠損金減少額	46,216,447	70,251,814
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	46,216,447	70,251,814
剰余金減少額又は欠損金増加額	113,847,394	1,959,391
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	113,847,394	1,959,391
分配金		
中間剰余金又は中間欠損金()	938,369,039	55,732,586

< 中間注記表 >

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	第4期中間計算期間 自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日	第5期中間計算期間 自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1) 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。	(1) 親投資信託受益証券 同左
2 費用・収益の計上基準	(1) 有価証券売買等損益の計上基準 約定日基準で計上しております。	(1) 有価証券売買等損益の計上基準 同左
3 その他	当ファンドの計算期間は前期末が休日のため、平成20年9月30日から平成21年9月28日までとなっております。なお、当該中間計算期間は、前期末が休日のため、平成20年9月30日から平成21年3月29日までとなっております。	当ファンドの計算期間は、平成21年9月29日から平成22年9月28日までとなっております。なお、当該中間計算期間は、平成21年9月29日から平成22年3月28日までとなっております。

第三部【ファンドの詳細情報】

第4【ファンドの経理状況】

1 財務諸表

原届出書の 第三部 ファンドの詳細情報 第4 ファンドの経理状況 1 財務諸表 につきましては、以下の「中間財務諸表」が追加されます。

< 中間財務諸表 >

ハイ・イールド ボンド オープンAコース(野村SMA向け)

- (1) 当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)(以下「中間財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第38条の3および第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、中間財務諸表等規則は、平成20年8月7日付内閣府令第50号により改正されておりますが、第4期中間計算期間(平成20年9月30日から平成21年3月29日まで)および第5期中間計算期間(平成21年9月29日から平成22年3月28日まで)については内閣府令第50号附則第4条第1項第1号により、改正前の中間財務諸表等規則に基づいて作成しております。

投資信託財産計算規則は、平成21年6月24日付内閣府令第35号により改正されておりますが、第4期中間計算期間(平成20年9月30日から平成21年3月29日まで)については改正前の投資信託財産計算規則に基づき作成しており、第5期中間計算期間(平成21年9月29日から平成22年3月28日まで)については改正後の投資信託財産計算規則に基づいて作成しております。

また、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

- (2) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第4期中間計算期間(平成20年9月30日から平成21年3月29日まで)および第5期中間計算期間(平成21年9月29日から平成22年3月28日まで)の中間財務諸表について、新日本有限責任監査法人による中間監査を受けております。

【ハイ・イールド債券オープンAコース（野村SMA向け）】

(1)【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第4期中間計算期間末 平成21年 3月29日現在	第5期中間計算期間末 平成22年 3月28日現在
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	6,014,760	8,083,336
親投資信託受益証券	875,852,791	804,817,084
未収入金	5,700,000	5,200,000
未収利息	18	23
流動資産合計	887,567,569	818,100,443
資産合計	887,567,569	818,100,443
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	16,573,155	18,138,876
未払受託者報酬	250,639	234,612
未払委託者報酬	5,363,558	5,020,608
その他未払費用	9,961	9,326
流動負債合計	22,197,313	23,403,422
負債合計	22,197,313	23,403,422
純資産の部		
元本等		
元本	1,147,347,054	751,789,303
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	281,976,798	42,907,718
（分配準備積立金）	112,505,775	127,882,386
元本等合計	865,370,256	794,697,021
純資産合計	865,370,256	794,697,021
負債純資産合計	887,567,569	818,100,443

(2)【中間損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第4期中間計算期間 自平成20年 9月30日 至平成21年 3月29日	第5期中間計算期間 自平成21年 9月29日 至平成22年 3月28日
営業収益		
受取利息	17,032	4,992
有価証券売買等損益	347,274,290	117,593,518
為替差損益	101,051,128	33,001,711
その他収益	1,678,418	-
営業収益合計	244,527,712	84,596,799
営業費用		
受託者報酬	250,639	234,612
委託者報酬	5,363,558	5,020,608
その他費用	624,479	9,326
営業費用合計	6,238,676	5,264,546
営業利益	250,766,388	79,332,253
経常利益	250,766,388	79,332,253
中間純利益	250,766,388	79,332,253
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額	82,862,306	12,122,728
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	152,044,232	32,499,987
剰余金増加額又は欠損金減少額	55,125,720	8,198,180
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	55,125,720	8,198,180
剰余金減少額又は欠損金増加額	17,154,204	-
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	17,154,204	-
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	281,976,798	42,907,718

(3)【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	第4期中間計算期間 自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日	第5期中間計算期間 自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1) 親投資信託受益証券基準価額で評価しております。 (2) 外国為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。	(1) 親投資信託受益証券 同左 (2) 外国為替予約取引 同左
2 費用・収益の計上基準	(1) 有価証券売買等損益及び為替差損益の計上基準 約定日基準で計上しております。	(1) 有価証券売買等損益及び為替差損益の計上基準 同左
3 その他	当ファンドの計算期間は前期末が休日のため、平成20年9月30日から平成21年9月28日までとなっております。なお、当該中間計算期間は、前期末が休日のため、平成20年9月30日から平成21年3月29日までとなっております。	当ファンドの計算期間は、平成21年9月29日から平成22年9月28日までとなっております。なお、当該中間計算期間は、平成21年9月29日から平成22年3月28日までとなっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

第4期中間計算期間末 平成21年3月29日現在	第5期中間計算期間末 平成22年3月28日現在
1 中間計算期間の末日における受益権の総数 1,147,347,054 口	1 中間計算期間の末日における受益権の総数 751,789,303 口
2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 281,976,798 円	
3 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.7542 円 (10,000口当たり純資産額 7,542 円)	2 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.0571 円 (10,000口当たり純資産額 10,571 円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第4期中間計算期間 自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日	第5期中間計算期間 自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
1 運用の外部委託費用 当ファンドの主要投資対象であるハイ・イールド ボンド オープンマザーファンドにおいて、信託財産 の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託す る為に要する費用 支払金額 75,466,662 円	1 運用の外部委託費用 当ファンドの主要投資対象であるハイ・イールド ボンド オープンマザーファンドにおいて、信託財産 の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託 する為に要する費用 支払金額 72,410,774 円

(その他の注記)

1 元本の移動

第4期中間計算期間 自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日	第5期中間計算期間 自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
期首元本額 1,676,170,236 円 期中追加設定元本額 66,460,579 円 期中一部解約元本額 595,283,761 円	期首元本額 1,005,408,652 円 期中追加設定元本額 円 期中一部解約元本額 253,619,349 円

2 売買目的有価証券の中間貸借対照表計上額等
第4期中間計算期間(自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日)
該当事項はございません。
第5期中間計算期間(自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日)
該当事項はございません。

3 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

種類	第4期中間計算期間末(平成21年3月29日現在)			第5期中間計算期間末(平成22年3月28日現在)		
	契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)	契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)
市場取引以外の取引 為替予約取引						
売建 米ドル	844,335,647	860,908,802	16,573,155	777,099,640	795,238,516	18,138,876
	844,335,647	860,908,802	16,573,155	777,099,640	795,238,516	18,138,876
合計	844,335,647	860,908,802	16,573,155	777,099,640	795,238,516	18,138,876

(注)時価の算定方法

為替予約取引

1) 中間計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

中間計算期間末日において為替予約の受渡日(以下「当該日」といいます)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

中間計算期間末日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 中間計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 中間計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 中間計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、中間計算期間末日の対顧客相場の仲値で評価しております。

ハイ・イールド ボンド オープンBコース(野村SMA向け)

- (1) 当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)(以下「中間財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第38条の3および第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、中間財務諸表等規則は、平成20年8月7日付内閣府令第50号により改正されておりますが、第4期中間計算期間(平成20年9月30日から平成21年3月29日まで)および第5期中間計算期間(平成21年9月29日から平成22年3月28日まで)については内閣府令第50号附則第4条第1項第1号により、改正前の中間財務諸表等規則に基づいて作成しております。

投資信託財産計算規則は、平成21年6月24日付内閣府令第35号により改正されておりますが、第4期中間計算期間(平成20年9月30日から平成21年3月29日まで)については改正前の投資信託財産計算規則に基づき作成しており、第5期中間計算期間(平成21年9月29日から平成22年3月28日まで)については改正後の投資信託財産計算規則に基づいて作成しております。

また、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

- (2) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第4期中間計算期間(平成20年9月30日から平成21年3月29日まで)および第5期中間計算期間(平成21年9月29日から平成22年3月28日まで)の中間財務諸表について、新日本有限責任監査法人による中間監査を受けております。

【ハイ・イールド ボンド オープンBコース（野村SMA向け）】

(1)【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第4期中間計算期間末 平成21年 3月29日現在	第5期中間計算期間末 平成22年 3月28日現在
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	26,423,491	26,834,364
親投資信託受益証券	2,686,763,405	2,775,804,644
未収入金	16,200,000	17,000,000
未収利息	81	76
流動資産合計	2,729,386,977	2,819,639,084
資産合計	2,729,386,977	2,819,639,084
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	732,668	738,191
未払委託者報酬	15,679,057	15,797,160
その他未払費用	29,253	29,466
流動負債合計	16,440,978	16,564,817
負債合計	16,440,978	16,564,817
純資産の部		
元本等		
元本	3,651,315,038	2,858,806,853
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	938,369,039	55,732,586
（分配準備積立金）	396,135,980	498,407,038
元本等合計	2,712,945,999	2,803,074,267
純資産合計	2,712,945,999	2,803,074,267
負債純資産合計	2,729,386,977	2,819,639,084

(2)【中間損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第4期中間計算期間 自平成20年 9月30日 至平成21年 3月29日	第5期中間計算期間 自平成21年 9月29日 至平成22年 3月28日
営業収益		
受取利息	47,592	15,776
有価証券売買等損益	996,603,706	377,544,098
その他収益	1,869,782	-
営業収益合計	994,686,332	377,559,874
営業費用		
受託者報酬	732,668	738,191
委託者報酬	15,679,057	15,797,160
その他費用	1,899,035	29,466
営業費用合計	18,310,760	16,564,817
営業利益	1,012,997,092	360,995,057
経常利益	1,012,997,092	360,995,057
中間純利益	1,012,997,092	360,995,057
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額	268,760,791	29,547,385
期首剰余金又は期首欠損金()	126,501,791	455,472,681
剰余金増加額又は欠損金減少額	46,216,447	70,251,814
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	46,216,447	70,251,814
剰余金減少額又は欠損金増加額	113,847,394	1,959,391
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	113,847,394	1,959,391
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金()	938,369,039	55,732,586

(3)【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	第4期中間計算期間 自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日	第5期中間計算期間 自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1) 親投資信託受益証券基準価額で評価しております。	(1) 親投資信託受益証券同左
2 費用・収益の計上基準	(1) 有価証券売買等損益の計上基準約定日基準で計上しております。	(1) 有価証券売買等損益の計上基準同左
3 その他	当ファンドの計算期間は前期末が休日のため、平成20年9月30日から平成21年9月28日までとなっております。なお、当該中間計算期間は、前期末が休日のため、平成20年9月30日から平成21年3月29日までとなっております。	当ファンドの計算期間は、平成21年9月29日から平成22年9月28日までとなっております。なお、当該中間計算期間は、平成21年9月29日から平成22年3月28日までとなっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

第4期中間計算期間末 平成21年3月29日現在	第5期中間計算期間末 平成22年3月28日現在
1 中間計算期間の末日における受益権の総数 3,651,315,038 口	1 中間計算期間の末日における受益権の総数 2,858,806,853 口
2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 938,369,039 円	2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 55,732,586 円
3 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.7430 円 (10,000口当たり純資産額 7,430 円)	3 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9805 円 (10,000口当たり純資産額 9,805 円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第4期中間計算期間 自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日	第5期中間計算期間 自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
1 運用の外部委託費用 当ファンドの主要投資対象であるハイ・イールドボンド オープンマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用 支払金額 75,466,662 円	1 運用の外部委託費用 当ファンドの主要投資対象であるハイ・イールドボンド オープンマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用 支払金額 72,410,774 円

(その他の注記)

1 元本の移動

第4期中間計算期間 自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日	第5期中間計算期間 自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
期首元本額 4,481,597,161 円	期首元本額 3,360,228,294 円
期中追加設定元本額 366,374,004 円	期中追加設定元本額 17,132,640 円
期中一部解約元本額 1,196,656,127 円	期中一部解約元本額 518,554,081 円

2 売買目的有価証券の中間貸借対照表計上額等

第4期中間計算期間(自 平成20年9月30日 至 平成21年3月29日)

該当事項はございません。

第5期中間計算期間(自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日)

該当事項はございません。

3 デリバティブ取引関係

第4期中間計算期間末(平成21年3月29日現在)

該当事項はございません。

第5期中間計算期間末(平成22年3月28日現在)

該当事項はございません。

参考

ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド

「ハイ・イールド ボンド オープンAコース(野村SMA向け)」および「ハイ・イールド ボンド オープンBコース(野村SMA向け)」は「ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。尚、同親投資信託の状況は次の通りです。

- 1 「ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド」の状況
以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

(1)貸借対照表

対象年月日	平成22年3月28日現在
科目	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	629,405,674
コール・ローン	265,618,526
社債券	27,457,517,588
派生商品評価勘定	621,000
未収入金	301,860,047
未収利息	555,070,528
前払費用	10,809,170
流動資産合計	29,220,902,533
資産合計	29,220,902,533
負債の部	
流動負債	
未払金	306,420,620
未払解約金	612,900,000
流動負債合計	919,320,620
負債合計	919,320,620
純資産の部	
元本等	
元本	8,547,574,489
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金()	19,754,007,424
元本等合計	28,301,581,913
純資産合計	28,301,581,913
負債純資産合計	29,220,902,533

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	自 平成21年9月29日 至 平成22年3月28日
1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1) 社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。 (2) 外国為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
2 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3 費用・収益の計上基準	(1) 有価証券売買等損益及び為替差損益の計上基準 約定日基準で計上しております。

(その他の注記)

平成22年3月28日現在		平成21年9月29日
1	期首	
	期首元本額	10,051,712,884 円
	期首より平成22年3月28日までの期中追加設定元本額	78,948,838 円
	期首より平成22年3月28日までの期中一部解約元本額	1,583,087,233 円
	期末元本額	8,547,574,489 円
	期末元本額の内訳*	
	ハイ・イールド ボンド オープンAコース	1,054,246,195 円
	ハイ・イールド ボンド オープンBコース	2,748,061,788 円
	ハイ・イールド ボンド オープンCコース	69,949,169 円
	ハイ・イールド ボンド オープンDコース	1,617,980,723 円
	ハイブリッド・インカムオープン	1,975,937,161 円
	ハイ・イールド ボンド オープンAコース(野村SMA向け)	243,066,378 円
	ハイ・イールド ボンド オープンBコース(野村SMA向け)	838,333,075 円
2	計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
	1口当たり純資産額	3.3111 円
	(10,000口当たり純資産額)	33,111 円)

*当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

2 ファンドの現況

原届出書の 第三部 ファンドの詳細情報 第4 ファンドの経理状況 2 ファンドの現況 につきまして
は、以下の内容に更新・訂正されます。

<更新・訂正後>

純資産額計算書

平成22年4月30日現在

「Aコース」

資産総額	1,603,455,068	円
負債総額	789,797,519	円
純資産総額(-)	813,657,549	円
発行済口数	750,915,911	口
1口当たり純資産額(/)	1.0836	円

「Bコース」

資産総額	2,773,301,575	円
負債総額	11,832,330	円
純資産総額(-)	2,761,469,245	円
発行済口数	2,702,474,065	口
1口当たり純資産額(/)	1.0218	円

<ご参考>

「ハイ・イールド ボンド オープンマザーファンド」

資産総額	30,033,809,568	円
負債総額	107,916,500	円
純資産総額(-)	29,925,893,068	円
発行済口数	8,661,577,403	口
1口当たり純資産額(/)	3.4550	円

第5【設定及び解約の実績】

原届出書の 第三部 ファンドの詳細情報 第5 設定及び解約の実績 につきましては、以下の内容に更

新・訂正されます。

<更新・訂正後>

「Aコース」

期	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1期	566,355,583	1,194,839	565,160,744
第2期	2,521,829,055	227,874,334	2,859,115,465
第3期	411,502,525	1,594,447,754	1,676,170,236
第4期	73,499,178	744,260,762	1,005,408,652
第5期(中間期)		253,619,349	751,789,303

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

「Bコース」

期	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1期	1,676,519,770	3,220,266	1,673,299,504
第2期	3,707,673,696	594,834,731	4,786,138,469
第3期	1,681,300,211	1,985,841,519	4,481,597,161
第4期	447,998,057	1,569,366,924	3,360,228,294
第5期(中間期)	17,132,640	518,554,081	2,858,806,853

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

第四部【特別情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

原届出書の該当情報を以下の内容に訂正します。

下線部_____は訂正部分を示します。

<訂正前>

(1) 資本金の額

平成21年10月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間ににおける主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

<訂正後>

(1) 資本金の額

平成22年4月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間ににおける主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

2 事業の内容及び営業の概況

原届出書の 第四部 特別情報 第1 委託会社等の概況 2 事業の内容及び営業の概況 につきましては、以下の内容に更新・訂正されます。

<更新・訂正後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び

投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は平成22年4月30日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	650	9,965,367
単位型株式投資信託	20	193,750
追加型公社債投資信託	19	5,156,097
単位型公社債投資信託	0	0
合計	689	15,315,214

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

原届出書の該当情報を以下の内容に訂正します。

下線部_____は訂正部分を示します。

<訂正前>

(1)受託者

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
三菱UFJ信託銀行株式会社 (再信託受託者：日本マスター トラスト信託銀行株式会社)	324,279百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

*平成21年9月末現在

(2)販売会社

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

*平成21年9月末現在

(3)投資顧問会社

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
NOMURA CORPORATE RESEARCH AND ASSETMANAGEMENT INC. (ノムラ・コーポレート・リサーチ ・アンド・アセット・マネー メント・インク)	42,000,000ドル	米国の1940年投資顧問法に基づき合衆国証券取引委員会(SEC)に登録され当該法律の定める範囲内で行なう投資顧問業およびそれに付随する一切の業務を営んでいます。

*平成21年9月末現在

<訂正後>

(1)受託者

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
-------	-----------------------	----------

三菱UFJ信託銀行株式会社 (再信託受託者：日本マスター トラスト信託銀行株式会社)	324,279百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融 機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営 法)に基づき信託業務を営んでいます。
--	------------	--

* 平成22年3月末現在

(2) 販売会社

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商 品取引業を営んでいます。

* 平成22年3月末現在

(3) 投資顧問会社

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
NOMURA CORPORATE RESEARCH AND ASSETMANAGEMENT INC. (ノムラ・コーポレート・リサーチ ・アンド・アセット・マネーজে メント・インク)	42,000,000ドル	米国の1940年投資顧問法に基づき合衆国証 券取引委員会(SEC)に登録され当該法律の定 める範囲内で行なう投資顧問業およびそれ に付随する一切の業務を営んでいます。

* 平成22年3月末現在

独立監査人の中間監査報告書

平成21年5月22日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 英 公 一指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤 志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているハイ・イールド ボンド オープンAコース（野村SMA向け）の平成20年9月30日から平成21年3月29日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ハイ・イールド ボンド オープンAコース（野村SMA向け）の平成21年3月29日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成20年9月30日から平成21年3月29日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. 中間財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

平成21年5月22日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 英 公 一指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤 志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているハイ・イールド ボンド オープンBコース（野村SMA向け）の平成20年9月30日から平成21年3月29日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ハイ・イールド ボンド オープンBコース（野村SMA向け）の平成21年3月29日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成20年9月30日から平成21年3月29日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. 中間財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

平成22年5月21日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 英 公 一指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤 志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているハイ・イールド ボンド オープンAコース（野村SMA向け）の平成21年9月29日から平成22年3月28日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ハイ・イールド ボンド オープンAコース（野村SMA向け）の平成22年3月28日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成21年9月29日から平成22年3月28日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. 中間財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

平成22年5月21日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 英 公 一指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤 志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているハイ・イールド ボンド オープンBコース（野村SMA向け）の平成21年9月29日から平成22年3月28日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ハイ・イールド ボンド オープンBコース（野村SMA向け）の平成22年3月28日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（平成21年9月29日から平成22年3月28日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、独立監査人の中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. 中間財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。